

# 越前市エリア

探索可能時間 終日可能

手がかり①、②

は	は	は
□	□	□
マス	マス	マス
□	□	□

謎一

和紙の里  
大あきな  
社ありな  
願記のし  
絵の馬の  
のした

謎二

私の名  
冠する  
その横  
入口の  
透明な  
壁の

宝の謎

紫式部が生涯でただ一度、都を離れて暮らした地  
京都から越前へ向かう旅で通るマスの文字が宝のありかを示す。

京都 →

し	お	き	り	さ	ぶ	し	う	こ	じ

→

え	そ	ら	ん	ん	き	う	の	ら

越前



報告所

- 紫式部と国府資料館 紫ゆかりの館  
越前市東千福町 21-12  
TEL 0778-43-5013  
営業時間 9:00~17:00  
定休日 月/月祝は翌平日
- 観光・匠の技案内所  
越前市中 1-2-3  
センチュリープラザ1階  
TEL 0778-24-0655  
営業時間 9:00~18:00  
定休日 なし
- 越前たけふ観光案内所  
越前市大塚町 38-5-1  
道の駅「越前たけふ」内  
TEL 0778-43-5013  
営業時間 9:00~12:00  
13:00~18:00  
定休日 なし

※ 混雑時やイベントなどで対応できない時間があります  
予めご了承ください

ヒントスポット

- ㊦ パビルス館  
越前市新在家町 8-44  
TEL 0778-42-1363  
営業時間 10:00~16:00  
定休日 火
- ㊦ 武生公会堂記念館  
越前市蓬萊町 8-8  
TEL 0778-21-3900  
営業時間 10:00~18:00  
定休日 月/月祝は翌平日
- ㊦ 本興寺  
越前市国府 1-4-13  
※ ヒント式と㊦は  
同じ内容を掲示

生涯でただ一度  
都を離れて暮らした地

## 紫式部 と 越前市

### 紫式部ゆかりの地 福井県 越前市

紫式部が生涯でただ一度都を離れて暮らした地です。雄大な自然や文化に触れた越前市での暮らし、上質な越前和紙との出会いは、才能ある紫式部の感性をさらに豊かにしました。このことがのちに源氏物語を執筆する原動力になったと言われています。



### おすすめスポット！ しきぶきぶんミュージアム

大河ドラマ館 入館料  
大人 600円 小人 200円  
※「越前文化展示」光る越前SHOPは  
いつでも入場無料

番組の衣装や小道具に加え、美術セット・衣装人物画・書道指導など制作の舞台裏に迫る特集パネル、限定映像ほか、越前ならではの展示が楽しめる「光る君へ越前大河ドラマ館」。

紫式部が越前の暮らしのなかで、自然・風土・体験から得た創作の感覚を、鏡を用いた空間演出とAI生成映像により体感できる歴史展示「紫式部 想創庵」、お土産やグッズを購入できる物品販売所「光る越前 SHOP」が設置されています。



主催 紫式部プロジェクト推進協議会

住所 越前市高瀬二丁目 27-7-1 営業時間 9:00 ~ 17:00 (最終入場 16:30) 定休日 なし

### 光る君へ越前大河ドラマ館



### 紫式部 想創庵



### 紫式部公園

紫式部が歌にも詠んだ霊峰・日野山を借景に池などを配し、全国で唯一の、寝殿造庭園を再現した公園です。約 3000 坪という敷地に、金色に輝く紫式部像や歌碑、釣殿などが建っており、雅やかな雰囲気漂います。

住所 越前市東千福町 20-369



### 紫式部と国府資料館 紫ゆかりの館

紫式部公園に隣接する紫ゆかりの館では、源氏物語の作者である紫式部が、越前国府の国司に任命された父とともに、この地で一年余りを過ごした当時の様子を、絵巻風映像や展示で、理解を深めていただくことができます。

住所 越前市東千福町 21-12 TEL 0778-43-5013  
時間 9:00 ~ 17:00 定休日 月



紫式部が暮らした越前市  
(公式ホームページ)



紫式部が暮らした越前市  
@ShikibuEchizen

